

# 施策評価シート【重点施策】

## 個別施策Ⅲ－（３）

### 地域が高齢者を支える環境をつくる

#### 基本的な方向性

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域住民や地元企業など、地域の多様な主体の自主的な活動を支援するとともに、医療機関や介護事業所をはじめとした関係機関の連携を推進し、地域全体で高齢者を支える環境をつくります。

#### 重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値					31年度 目標値	
		計画 策定時	27年度	28年度	29年度	30年度		31年度
地域包括ケアシステムが構築されている地区数	地区	1	1	0	4	6	7	6
認知症サポーター養成者数【累計】	人	10,252	12,407	14,516	18,082	20,794	23,387	13,800
成年後見制度出張講座等参加者数【累計】	人	270	823	1,407	2,219	2,773	3,175	2,270

#### 施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・地域包括ケアシステムの構築に向け、市内13か所の高齢者よろず相談センターを中心に、高齢者の相談や総合的支援に取り組むとともに、在宅医療・介護連携支援センターの運営等を通して、在宅医療と介護の連携を推進しました。
- ・専門医や看護師など複数の専門職から構成される認知症初期集中支援チームによる早期診断・早期対応など初期支援を集中的に行うとともに、認知症予防教室や市民啓発シンポジウムの開催、認知症VR体験の実施などを通じて、総合的な認知症施策を推進しました。
- ・介護職員初任者研修受講料や介護職員の宿舍借上げ費用の一部を助成することで、介護人材の安定的な確保・定着を図りました。
- ・成年後見利用支援センターを拠点とし、成年後見制度にかかわる相談支援を行うとともに、出張講座や講演会等を実施し、成年後見制度の普及啓発を進めました。また、新たに3人の方が市民後見人等として選任され、後見制度の利用促進に寄与しました。